

1. センター活動

1-1 社会連携センター活動報告

社会連携センター長 片岡 隆之
所員 樹野 淳也, 崎野 良比呂, 旗手 稔, 田中 一基

1. 令和 5 年度活動報告

社会連携センターでは、産学官連携のワンストップ窓口として共同研究や技術相談の受付を行うとともに、工学部の研究機能の強化支援などを行っている。当工学部のリエゾン活動は、地域の産業界等との連携組織「近畿大学工学部産学官連携推進協力会」を核として実施している。この協力会では、共同研究や受託研究の受付のほか、毎年、工学部教員のシーズ紹介を中心とした研究公開フォーラム、技術発表会、産学官交流会、リカレント講座の開催、ニュースレターの発行などを行っている。近年、産業構造の変化やグローバル化などによりイノベーションを取り巻く状況は大きく変化しており、大学が果たす役割はこれまで以上に重要となり、研究成果の社会への還元が一層必要となっている。連携体制の一層の強化を推進しながら、協力会の活動等を通じた地域密着型の様々な出会いの創出と連携により「地域に役立つ技術開発」の拠点化と研究を通じた人材育成を目指している。

具体的な、当センターの活動方針及び令和 5 年度の活動内容は、以下のとおりである。

(1) 社会連携センターの活動方針

① 産学官連携のワンストップ窓口

- 技術相談の受付、学内外への橋渡し
- 工学部教員の研究シーズの発信（研究公開フォーラム、「研究者 NAVI」の作成等）
- 各種展示会出展への協力（ニーズとシーズのマッチングに関すること）
- 産業振興団体、国・自治体、他大学、企業等との連携・協力関係づくり
- 包括的研究協力協定等の推進
- 大学発ベンチャーに向けたインキュベーション機能

② 近畿大学工学部産学官連携推進協力会事業の支援

- 総会・技術講演会の開催
- リカレント教育の企画・実施
- ニュースレターの公開

③ 研究機能の強化支援

- 地域連携プロジェクトへの参画
- 有望シーズの把握・研究室訪問及び研究会活動への参画の推進
- 大型外部資金の獲得に向けた申請支援

④ 知財管理・運営

- 技術評価委員会の運営
- 発明特許の管理，技術移転の推進
- 特許マインドの醸成

(2) 令和5年度工学部におけるリエゾン活動

① 近畿大学工学部研究公開フォーラム 2023 の開催

近畿大学工学部では、地域産業のイノベーション創出に必要な産学官の顔の見える人的ネットワークをつくるために、平成13年度から広く地域の産業界，行政，産業支援機関の方々に工学部研究者の研究シーズを公開しており，研究公開フォーラムは第23回目の開催となった。令和5年度は新たな取り組みとして，近畿大学工学部キャンパスにて開催した。具体的には，午前中に各学部の研究室ツアーを行い，午後からは別の学内行事である近畿大学院生サミットを視察できる企画とした。特別講演は株式会社アクアビット代表 田中 栄 氏をお招きして、『未来予測 2035～GX と DX という 2 つの歴史的变化にどう向き合うべきか？～』をご講演いただいた。

日 時： 令和5年8月31日（木）10:00～14:00

（以後、近畿大学院生サミット視察）

主 催： 近畿大学工学部，近畿大学次世代基盤技術研究所，近畿大学大学院システム工学研究科，近畿大学工学部産学官連携推進協力会

参加料： 無料（事前申込制）

(1) 学科別研究室ツアー（2回実施）

化学生命工学科	准教授	北岡 賢
	准教授	蟹江 慧
	講 師	小川 智弘
機械工学科	教 授	田端 道彦
	教 授	生田 明彦
	講 師	Jay Prakash Goit
ロボティクス学科	講 師	友國 伸保
	講 師	松谷 祐希
	講 師	筑紫 彰太
電子情報工学科	教 授	竹田 史章
	教 授	栗田 耕一
	教 授	廿日出 好
情報学科	教 授	田中 一基
	教 授	古川 亮
	准教授	町田 学
建築学科	教 授	大田 和彦
	准教授	寺井 雅和
	講 師	吉谷 公江

(2) 特別講演「未来予測 2035～GX と DX という 2 つの歴史的変化にどう向き合うべきか?～」

株式会社アクアビット代表 田中 栄 氏

参加者： 60 人



② 近畿大学工学部産学官連携推進協力会事業の支援

○ 令和 5 年度 役員会・総会・技術発表会・技術交流会の開催

日 時： 令和 5 年 6 月 29 日(木) 16:00～19:30

場 所： 広島国際会議場（広島市中区中島町 1-5 平和記念公園内）

プログラム：

14:30～15:30 役員会

16:00～16:30 総 会

- 1) 令和 4 年度事業報告
- 2) 令和 4 年度収支決算報告・会計監査報告
- 3) 令和 5 年度役員等について(案)
- 4) 令和 5 年度事業計画 (案)
- 5) 令和 5 年度収支予算 (案)
- 6) その他

16:40～17:50 技術発表会

「保温材内配管の外面腐食検査装置の開発」

日本シーレーク株式会社 常務取締役 友利 明浩 氏

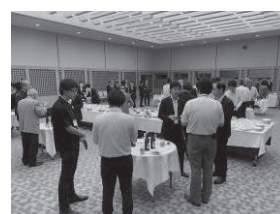
「回転機械の振動診断(転がり軸受の異常診断および滑り軸受の不安定振動解析)」

近畿大学工学部 機械工学科 教授 関口 泰久

18:00～19:30 技術交流会

産学官の協力会会員の交流ならびに異業種交流・情報交換

参加者： 75 名



○ 令和 5 年度 社会人リカレント講座

(1) 「受注確率を上げるための提案営業」

日 時： 令和 5 年 10 月 5 日(木)・19 日(木) 10:00～16:00

講 師： 瀬尾 誠 氏

(近畿大学工学部産学官連携推進協力会役員・一般社団法人営業ひと研究所 代表理事)

参加者： 8 名



(2) 「熱力学の基礎と吸着の科学」

講 師： 近畿大学工学部 機械工学科 教授 井上 修平

受講方法： オンデマンド開講

対 象 者： 一般

(3) 「身近に存在する病気“がん”への工学的なアプローチ

～難治性がん疾患の治療を目的とした核酸医薬の開発～

講 師： 近畿大学工学部 化学生命工学科 教授 櫻井 敏彦

受講方法： オンデマンド開講

対 象 者： 一般

○ 産学官連携推進協力会ニュースレターvol.21 公開(ホームページ)(3月)

③ 包括協定に基づく活動

○ 広島銀行寄附講座「起業と経営」(国際経営特修プログラム：技術経営コース)

日 程： 令和 5 年 5 月 17 日(水)～5 月 31 日(水)の 3 回

内 容： 起業家の事例を通して、起業・ベンチャー企業の設立ができる実践能力を学ぶ

担 当： 近畿大学工学部 情報学科 教授 片岡 隆之

(インキュベート支援：コーディネーター 古川、堀田)

その他： 広島銀行職員による最終成果発表会への聴講参加とコメントのほか、受講学生が策定したビジネスプランは任意でひろしまベンチャー助成金、キャンパスベンチャーグランプリ中国へ応募

○ マツダ(株)との包括的研究協力協定に基づく共同研究受入：令和 5 年度 1 件

○ 府中市，府中商工会議所との包括協定に基づく活動

・技術相談 9 件，受託研究 2 件，技術指導 2 件

・寄附講座 12 件

- (1) 令和 5 年 6 月 28 日（水） ㈱ニチマン「グローバルキャリア論」
- (2) 令和 5 年 7 月 5 日（水） リョービ㈱「グローバルキャリア論」
- (3) 令和 5 年 7 月 13 日（木） ㈱モノミラ「CAD/CAM」
- (4) 令和 5 年 7 月 19 日（水） ㈱北川鉄工所「グローバルキャリア論」
- (5) 令和 5 年 11 月 2 日（木） ㈱北川鉄工所「組織活動と情報システム」
- (6) 令和 5 年 11 月 2 日（木） FUCHUTECHPLUS㈱
「組織活動と情報システム」
- (7) 令和 5 年 11 月 30 日（木） リョービ㈱「組織活動と情報システム」
- (8) 令和 5 年 12 月 15 日（金） ㈱モノミラ「塑性加工学」
- (9) 令和 6 年 1 月 17 日（水） 府中市「経営学概論」
- (10) 令和 6 年 1 月 18 日（木） 岡本工機㈱「加工学」
- (11) 令和 6 年 1 月 19 日（金） ㈱北川鉄工所「機械工学基礎実験Ⅱ」
- (12) 令和 6 年 1 月 22 日（月） ㈱北川鉄工所「機械工学基礎実験Ⅱ」

○ 東広島市との包括協定に基づく活動

・Town&Gown 調査研究等業務 受託研究 5 件

④ 知的財産セミナー

○ 令和 5 年度近畿大学工学部知的財産セミナー

～大学職員，学生が知っておきたい知的財産の知識～

日 時： 令和 5 年 11 月 27 日（月） 16:30～18:00

方 法： オンライン

主 催： 近畿大学工学部

内 容： 「大学教職員，学生が知っておきたい知的財産の知識と研究ノートの活用法」

講 師： 国立大学法人山口大学 学長特命補佐（知財戦略担当）

山口大学顧問弁理士 知的財産センター東京所長

教授（特命） 佐田 洋一郎 氏

参加者： 68 人（教職員，大学院生，学生）

⑤ 地域産学官連携組織との連携（産業振興団体，国・自治体等との連携・協力関係づくり）

○ 府中商工会議所 中小企業のためのカーボンニュートラルセミナー

令和 5 年 7 月 18 日（火）

○ ひろしま産業振興機構 マッチングフォーラム①／建築学科 准教授 寺井雅和

令和 5 年 11 月 10 日（金）

○ ひろしま産業振興機構 マッチングフォーラム②／情報学科 准教授 阪口龍彦

令和 6 年 2 月 7 日（水）

⑥ 外部資金，特許出願，特許登録，技術相談 実績

外部資金 122 件

(科研費 25 件，補助金・助成金 2 件，受託研究 35 件，寄附研究 31 件，共同研究 30 件)

特許出願 1 件，特許登録 5 件

技術相談 34 件（報告分のみ）